

2020 年度

第 2 回 介護・医療連携推進会議

2020 年 11 月 25 日

いずみの園コールセンター24時間サービス

2020年度 第2回 介護・医療連携推進会議

議 題

1. 在宅事業部長 挨拶 伊藤 保幸

2. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービス内容及び運営状況報告 豊田 篤志

3. 看護利用者報告・連携状況
連携・アセスメント訪問の現状報告
なかつ訪問看護ステーション 山野 英子
あずき訪問看護ステーション 今永 亜希子
ふくろう訪問看護ステーション 吉村 優一
かわしま訪問看護ステーション 太田 有美
いずみの園訪問看護ステーション 河端 ハツエ

4. 自己評価・外部評価について 和間 亜紀

1. 在宅事業部 部長挨拶

平素より大変お世話になっております。

現在、県内で新型コロナウイルスの拡大が著しい中、各事業所の皆様におかれましても日々の業務の中で感染対策に全力を挙げ取り組まれ大変心労があると思います。

今後とも、皆様の力を結集し乗り越えていきたいと思っておりますので、ご協力をお願い致します。

2. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービス内容及び運営状況報告

6月

新規：2名

①要介護1、72歳、女性、独居、狭心症・廃用症候群

軽度の認知症があり服薬確認を中心に生活全般を支援、訪問看護と連携し週1回服薬セット、体調不良時は24時間連絡可能。

②要介護3、86歳、女性、独居、高血圧

転倒をされ入院をされていたが退院、認知症も進行され生活支援全般を要す。

廃止：2名

入所者1名、永眠1名

随時訪問：73回

主に、要介護3の終日ベッド上で過ごされて女性の排泄援助が多く、次に以前に比べて筋力低下の見られる要介護3の女性の転倒によるコールがあった。

7月

新規：6名

①要介護5、72歳、女性、家族同居、腰椎圧迫骨折

圧迫骨折を繰り返し、車椅子やベッドへの移乗、排泄介助等、ADL全般の介助を要す。

②要介護4、94歳、男性、認知症の妻と2人暮らし、慢性硬膜下血腫

自転車事故をされ骨折。慢性硬膜下血腫を発症され、手術をされる。事故の後遺症

や術後のため、妻と定期巡回を利用される。

- ③上記の男性と夫婦：要介護1、女性、認知症の夫と2人暮らし、歩行障害
認知症が進行し、火の消し忘れや感情の不安定さが始まる。
夫が交通事故にあい後遺症も有る事から、夫と共に生活全般の支援を要する。

- ④要介護、86歳、男性、認知症の妻と長女との3人暮らし、認知症
認知症の進行により重度の記憶障害や無気力状態有り。
支援開始時は、夏季であり水分摂取や室温管理を要する。

- ⑤上記の男性と夫婦：要介護4、女性、認知症の夫と長女と3人暮らし、肺がんを発症され完治はされたが、うつ症状を発症され食欲不振、筋力低下から寝たきり状態となり、夫と共に支援を要する。

- ⑥要介護1、76歳、女性、独居、うつ症
うつ症状・認知症が発症。食事や服薬確認の支援を要する。

廃止：2名

入所者1名、永眠1名

随時訪問：54回

7月と同様、要介護3の終日ベッド上で過ごされて女性の排泄援助が多くあった。

8月

新規：2名

- ①要介護2、88歳、男性、独居、心筋梗塞・脳梗塞・前立腺がん
既往症から筋力低下が見られ、終日、ベッド上で過ごされており、排泄支援を要する。

- ②要介護1、78歳、女性、独居、パーキンソン病・幻覚
パーキンソン病にて歩行状態が不安定。転倒を繰り返され排泄動作に不安あり。
また身体動作が不安定な事から食事等の生活全般の支援を要する。

廃止：1名

入所者1名

随時訪問：77回

7・8月と同様、要介護3の女性、終日ベッド上で過ごされている方より排泄援助によるコールが多くあった。

9月

新規：3名

①要介護5、60歳、女性、夫と2人暮らし、ALS

2年前にALSを発症され、入退院を繰り返されていたが、ターミナル状態となり自宅に戻られる運びとなる。

医療連携で訪問看護が毎日、来訪。

②要介護1、63歳、男性、独居、脳梗塞・糖尿病・狭心症・高血圧

糖尿病にて視力が急激に低下、歩行状態も不安定なため、食事等の食事全般の支援を要する。

訪問看護、週2回の訪問にてインシュリン注射や服薬管理をされている。

③要介護4、80歳、男性、妻と2人暮らし、敗血症・褥瘡

敗血症の進行により、ターミナルケア。ベッド上で、終日、過ごされており連携で訪問看護が点滴や褥瘡処置にて訪問を行っている。

廃止：0名

随時訪問：60回

上記、新規③の男性家族より「排便が出ている」と言った排泄介助の要請コールがあった。

10月

新規：3名

①要介護1、93歳、男性、認知症の妻と2人暮らし、糖尿病・脳梗塞

身体状態の低下、持病によりヘルパー支援が毎日必要な状態。認知症の妻へは以前から定期巡回サービスにて支援を行っている。

②要介護4、92歳、女性、家族同居、高血圧・高脂血症・圧迫骨折・骨粗鬆症

転倒を繰り返されており、一時は寝たきり状態になっていたが手術やリハビリを経て自宅復帰となる。

③要介護 3、93 歳、女性、糖尿病・白内障・心不全・糖尿病

心不全にて入院。状態が安定をされている事から退院。ADL の低下が見られ食事等の支援を要する。

廃止：2 名

家族が支援をされるとの事で廃止となる。

随時訪問：68 回

要介護 3 の女性で、朝の定期訪問のヘルパー訪問時、転倒をされている事が多くあり 2 名対応で移乗介助を施行している。

11 月

新規：2 名

①要介護 4、89 歳、女性、独居、心不全・右下肢急性動脈閉塞症

左足の痛みがあり入院をされていたが退院をされる。身体動作に不安があり生活全般の支援を要する。

②要介護 1、81 歳、女性、家族同居、腰椎椎間板ヘルニア・変形性膝関節症・高血

圧腰椎椎間板ヘルニアによる腰痛から杖歩行をされていたが転倒にて入院。

軽度認知症も発症をされ服薬確認等を要する。

廃止：0 名

随時訪問：77 回

要介護 5 の高齢者世帯の女性、「便が出た」とのコールが夫よりあり対応を行っている。

定期巡回・随時対応型訪問介護看護 2020年度

2020.4~2021.3

利用者実績	2020年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総合計	月平均
	登録者	69	72	71	71	69	70	72	73							
入院	3	5	4	5	3	1	3	3								
保留	2	0	0	0	0	0	0	0								
新規	4	1	2	5	2	3	3	2								
廃止(月)	1	2	1	2	1	0	2	0								
利用実績	69	67	67	69	66	70	69	70								
利用率(%)	100	100	100	100	100	100	100	100								
訪看利用者数	訪看利用	10	6	6	13	6	17	16	17							
	アセスメント	59	61	61	56	60	43	56	56							
	合計	69	67	67	69	66	70	72	73							
利用世帯種別利用実績	地域訪問型	63	6	8	7	5	65	66	67							
	住宅型	6	61	63	62	61	5	6	6							
	合計	69	67	71	69	66	70	72	73							
地域世帯数	一人暮らし	36	38	37	34	30	32	36	35							
	高齢者世帯	12	13	13	14	15	16	16	16							
	家族同居	15	15	15	15	16	14	14	13							
施設世帯数	一人暮らし	6	6	6	6	5	5	6	6							
	高齢者世帯	0	0	0	0	0	0	0	0							
	合計	69	72	71	69	66	70	72	73							

定期巡回訪問実績		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総合計	月平均
地域訪問型	実施回数	3567	3645	3440	3604	3660	3292	3397	3795						
施設型	実施回数	316	310	389	318	309	386	341	283						
	合計	3883	3955	3829	3922	4046	3678	3738	4078						

要介護1	利用者数(人)	27	26	28	28	28	25	24	24								
	訪問回数(回)	1036	1068	1024	1044	1110	1030	1046	1102								
	随時(回)	4	6	9	10	11	5	4	10								
	訪看	連携	2	2	2	2	2	2	2	2							
		アセスメント	25	24	26	26	26	23	22	22							
	生活状況	一人暮らし	15	15	16	14	15	14	14	14							
高齢者世帯		6	5	6	7	6	8	8	8								
家族同居		6	6	6	6	7	3	2	2								
要介護2	利用者数(人)	23	23	23	24	20	23	22	22								
	訪問回数(回)	1105	1019	928	867	867	817	819	1117								
	随時(回)	3	8	11	9	15	11	15	12								
	訪看	連携	1	2	1	2	1	5	6	6							
		アセスメント	11	21	22	22	19	1	16	16							
	生活状況	一人暮らし	7	17	17	18	14	12	14	16							
高齢者世帯		3	4	4	4	4	4	4	4								
家族同居		2	2	2	2	2	4	4	3								
要介護3	利用者数(人)	12	11	11	11	9	12	13	13								
	訪問回数(回)	852	951	1015	973	911	869	874	638								
	随時(回)	14	10	28	18	14	9	12	10								
	訪看	連携	2	1	1	1	1	3	4	4							
		アセスメント	10	10	10	10	8	9	10	9							
	生活状況	一人暮らし	6	5	5	5	4	9	9	9							
高齢者世帯		2	2	2	2	1	1	1	1								
家族同居		4	4	4	4	3	2	3	3								
要介護4	利用者数(人)	3	3	2	3	3	6	7	7								
	訪問回数(回)	367	287	260	337	322	237	241	408								
	随時(回)	11	10	14	8	14	18	17	2								
	訪看	連携	2	0	0	0	0	2	1	1							
		アセスメント	1	3	2	3	3	4	6	6							
	生活状況	一人暮らし	1	1	1	2	1	3	4	4							
高齢者世帯		0	0	0	0	1	0	0	0								
家族同居		2	2	1	1	1	3	4	3								
要介護5	利用者数(人)	4	4	5	5	6	6	5	6								
	訪問回数(回)	523	579	529	701	759	725	734	813								
	随時(回)	82	41	11	9	24	17	19	43								
	訪看	連携	2	1	1	1	2	2	4	4							
		アセスメント	2	3	4	4	4	4	2	2							
	生活状況	一人暮らし	1	1	1	2	1	1	1	1							
高齢者世帯		1	2	2	2	3	3	3	3								
家族同居		1	1	2	1	2	2	2	2								
平均介護度		2.0	2.0	2.0	2.1	2.2	2.2	2.2	2.2								
平均年齢		87.9	85.2	85.3	85.6	85.3	85.0	85.0	86.0								

随時実績

2020年度

1ヶ月あたりの平均随時回数 74.125 回

随時訪問実績		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総合計
		103	81	73	54	77	60	68	77					
随時訪問実績(内容)		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総合計
早朝 (6:00 ~ 7:59)	排泄	1	1	4	2	3	4	2	2					
	転倒	0	0	0	1	0	1	0	0					
	体調不良	1	1	0	0	1	1	0	1					
	その他	9	3	4	2	0	0	0	0					
	合計	11	5	8	5	4		2	3					
日中 (8:00 ~ 17:59)	排泄	5	10	11	9	11	6	10	14					
	転倒	1	3	5	2	3	4	8	5					
	体調不良	2	2	5	3	1	0	0	0					
	その他	26	5	5	4	6	7	12	12					
	合計	34	20	26	18	21	17	30	31					
夜間 (18:00 ~ 21:59)	排泄	4	3	1	0	2	3	1	2					
	転倒	1	0	0	0	0	2	1	1					
	体調不良	1	2	2	1	1	0	0	4					
	その他	13	12	2	2	6	1	3	5					
	合計	19	17	5	3	9	6	5	12					
深夜 (22:00 ~ 5:59)	排泄	7	6	8	7	6	7	7	2					
	転倒	0	0	1	0	0	0	1	2					
	体調不良	4	2	1	0	0	1	0	0					
	その他	28	19	10	8	9	11	5	1					
	合計	39	27	20	15	15	19	13	5					
訪問所 要時間 (分)	平均	18.2	17.6	16.6	17.1	19.1	11.6	15.7	12.8					
	最短	2	4	5	2	3	4	1	4					
	最大	68	72	60	28	42	49	58	78					
随時訪問実績(介護度別)		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総合計
早朝 (6:00 ~ 7:59)	要介護1	0	0	0	1	0	2	0	0					
	要介護2	0	0	1	0	0	1	0	0					
	要介護3	0	0	6	2	2	0	0	0					
	要介護4	2	1	2	2	1	4	0	0					
	要介護5	9	7	0	0	1	0	1	0					
日中 (8:00 ~ 17:59)	要介護1	3	2	5	3	2	1	1	4					
	要介護2	3	4	3	6	3	1	5	8					
	要介護3	7	11	14	11	3	0	14	7					
	要介護4	4	3	7	4	4	9	2	1					
	要介護5	30	13	6	2	7	6	7	30					
夜間 (18:00 ~ 21:59)	要介護1	1	1	1	3	3	1	1	4					
	要介護2	0	1	4	2	1	0	1	3					
	要介護3	5	2	2	2	2	0	1	2					
	要介護4	2	2	1	2	1	4	1	0					
	要介護5	10	10	2	0	2	1	1	9					
深夜 (22:00 ~ 5:59)	要介護1	0	2	3	3	2	1	3	2					
	要介護2	0	2	3	3	1	6	0	1					
	要介護3	2	3	6	0	0	0	3	0					
	要介護4	2	3	4	0	4	4	0	1					
	要介護5	33	10	2	7	8	6	7	3					

定期巡回随時対応型訪問介護看護【施設訪問利用者】実績

2020年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総合計	月平均	
要介護1	利用者数(人)	3	3	3	3	1	1	1	23							
	訪問回数(回)	62	61	63	63	61	65	66	1040							
	訪 看	連携	0	0	0	0	0	0	0	2						
		アセスメント	3	0	3	3	1	1	1	21						
	生 活 状 況	一人暮らし	3	3	3	3	1	1	1	12						
		高齢者世帯	0	0	0	0	0	0	0	8						
家族同居		0	0	0	0	0	0	0	2							
要介護2	利用者数(人)	3	3	2	3	2	2	3	19							
	訪問回数(回)	98	94	94	99	97	165	116	1052							
	訪 看	連携	0	1	0	1	0	0	0	5						
		アセスメント	3	2	2	2	2	2	3	14						
	生 活 状 況	一人暮らし	3	3	2	3	2	2	3	12						
		高齢者世帯	0	0	0	0	0	0	0	4						
家族同居		0	0	0	0	0	0	0	3							
要介護3	利用者数(人)	0	0	1	0	1	1	1	9							
	訪問回数(回)	80	81	158	80	77	81	83	559							
	訪 看	連携	0	0	0	0	0	0	0	4						
		アセスメント	0	0	1	0	1	1	1	5						
	生 活 状 況	一人暮らし	0	0	1	0	1	1	1	8						
		高齢者世帯	0	0	0	0	0	0	0	1						
家族同居		0	0	0	0	0	0	0	3							
要介護4	利用者数(人)	0	0	0	0	1	1	1	6							
	訪問回数(回)	76	74	74	76	74	75	76	331							
	訪 看	連携	0	0	0	0	0	0	1	1						
		アセスメント	0	0	0	0	1	1	0	5						
	生 活 状 況	一人暮らし	0	0	0	0	1	1	1	3						
		高齢者世帯	0	0	0	0	0	0	0	0						
家族同居		0	0	0	0	0	0	0	3							
要介護5	利用者数(人)	0	0	0	0	0	0	0	6							
	訪問回数(回)	0	0	0	0	0	0	0	813							
	訪 看	連携	0	0	0	0	0	0	0	4						
		アセスメント	0	0	0	0	0	0	0	2						
	生 活 状 況	一人暮らし	0	0	0	0	0	0	0	1						
		高齢者世帯	0	0	0	0	0	0	0	3						
家族同居		0	0	0	0	0	0	0	2							
平均介護度		1.5	1.5	1.7	1.5	2.4	2.4	2.4	2.3							
平均年齢		87.4	87.8	87.5	87.9	87.4	87.4	87.0	85.0							

定期巡回随時対応型訪問介護看護【地域訪問利用者】実績

2020年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総合計	平均	
要介護1	利用者数(人)	24	23	25	25	25	24	23	23							
	訪問回数(回)	974	977	961	981	1049	965	972	1040							
	訪問	連携	2	2	2	2	2	2	2	2						
		アセスメント	22	21	23	23	23	22	21	21						
	生活状況	一人暮らし	12	13	13	12	12	13	11	12						
		高齢者世帯	66	5	6	7	6	8	8	8						
	家族同居	20	6	6	6	7	3	2	2							
要介護2	利用者数(人)	20	20	21	21	18	21	19	19							
	訪問回数(回)	1007	925	834	768	771	652	701	1052							
	訪問	連携	1	1	1	1	1	5	6	5						
		アセスメント	19	13	20	20	17	16	13	14						
	生活状況	一人暮らし	15	14	15	15	12	10	11	12						
		高齢者世帯	3	4	4	4	4	4	4	4						
	家族同居	2	2	2	2	2	4	4	3							
要介護3	利用者数(人)	12	11	10	11	9	11	12	9							
	訪問回数(回)	772	870	857	893	834	786	786	559							
	訪問	連携	1	1	1	1	1	3	3	4						
		アセスメント	11	10	9	10	9		8	5						
	生活状況	一人暮らし	6	5	4	5	4	8	9	8						
		高齢者世帯	2	2	2	2	1	1	1	1						
	家族同居	4	4	4	4	4	2	3	3							
要介護4	利用者数(人)	3	3	2	2	3	5	6	6							
	訪問回数(回)	288	213	186	261	248	162	161	331							
	訪問	連携	2	0	0	0	0	2	0	1						
		アセスメント	1	3	2	2	3	3	5	5						
	生活状況	一人暮らし	1	1	1	1	1	2	3	3						
		高齢者世帯	0	0	0	0	1	0	0	0						
	家族同居	2	2	1	1	1	3	3	3							
要介護5	利用者数(人)	4	4	5	5	6	6	6	6							
	訪問回数(回)	523	579	529	701	759	725	725	813							
	訪問	連携	2	1	2	1	2	4	4	4						
		アセスメント	2	3	3	4	4	2	2	2						
	生活状況	一人暮らし	1	1	1	1	1	1	1	1						
		高齢者世帯	2	2	2	2	3	3	3	3						
	家族同居	1	1	2	2	2	2	2	2							
平均介護度		2.1	2.1	2.1	2.1	2.2	2.2	2.2	2.3							
平均年齢		85.0	84.9	85.1	84.8	85.2	84.7	84.5	85.0							

<居宅別利用者数>

2020年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
いずみの園介護保険サービスセンター	16	19	20	18	17	21	21	21						
今津サポートセンター	16	17	16	14	14	13	14	14						
介護相談所たいじゆ	7	7	8	8	8	7	5	7						
介護保険相談センター三光園	2	2	2	2	2	2	3	3						
ケアプランセンター三光・本耶馬溪	2	3	3	3	1	3	4	4						
かわしま介護保険サービスセンター	14	13	11	13	15	14	13	14						
在宅連携ステーション三光	1	1	1	1	1	1	1	1						
創生園	1	0	0	1	0	1	1	1						
さつき苑	2	3	2	1	1	2	2	2						
村上指定居宅支援事業所	7	7	8	8	5	5	5	5						
合計	68	72	71	69	66	70	72	73						

<施設訪問・人数>

2020年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
・聖愛ホーム	3	3	4	4	3	3	3	3						
・サービス付高齢者住宅ひだまり	3	3	2	3	2	2	3	3						
合計	6	6	6	7	5	5	6	6						

<訪問看護利用状況>

2020年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
訪問看護ステーションあずき(連携型)	3	4	3	4	5	6	6	6						
訪問看護ステーションあずき(アセスメント)	28	29	29	29	28	29	31	31						
なかつ訪問看護ステーション(連携型)	7	7	7	6	6	6	6	6						
なかつ訪問看護ステーション(アセスメント)	2	1	1	3	3	3	3	3						
いずみの園訪問看護ステーション(連携型)	1	2	1	1	1	1	8	2						
いずみの園訪問看護ステーション(アセスメント)	8	10	8	9	8	8	2	8						
ふくろう訪問看護ステーション(連携型)	1	1	2	1	1	1	1	1						
ふくろう訪問看護ステーション(アセスメント)	9	10	9	8	6	6	6	6						
かわしま訪問看護ステーション(連携型)	1	1	1	1	2	1	1	1						
かわしま訪問看護ステーション(アセスメント)	6	7	6	7	6	7	7	7						
合計	66	72	67	69	66	70	72	73						

<他サービス利用件数> ※実利用者数

2020年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
定期巡回のみ	18	21	19	20	21	24	20	20						
定期巡回・通所介護(いずみの園利用)	19	20	19	19	17	17	18	19						
定期巡回・通所介護(他事業所利用)	25	25	24	25	22	22	25	25						
定期巡回・通所介護・短期入所生活介護(いずみのみ)	1	1	2	2	3	3	3	3						
定期巡回・通所介護・短期入所生活介護(他事業所含む)	3	3	1	1	1	1	1	1						
定期巡回・短期入所生活介護(いずみの園利用)	1	1	1	1	1	1	1	1						
定期巡回・短期入所生活介護(他事業所利用)	0	1	1	1	1	1	1	1						
合計	67	72	67	69	66	70	72	73						

3. 看護利用者報告・連携状況

【なかつ訪問看護ステーション】

アセスメント・・・2名

連携型・・・7名

(アセスメント)

2名。

(連携型)

女性・・・要介護5

バルンカテーテル留置しており管理しています。

10月からは理学療法士が週1回入りリハビリをしています。

女性・・・要介護3

慢性心不全・腎不全があり、認知症の進行があり。

長女さんが多少混乱・慌てるところもあるが、ヘルパーステーションからも報告をいただき、また情報共有できていることで、長女さん・ご利用者様の安心感を得られている。家での看取り希望あり、CM・主治医と調整している。

女性・・・要介護1

ペースメーカー植え込みされており、糖尿病・認知症の方ですが、内服管理・体調管理・指導・緊急時対応で開始をしている。

1人暮らしで認知症があり薬を飲み忘れ重複の恐れがありワーファリンコントロールが不安でありヘルパーステーションとともに服薬確認をしている。

服薬状況や生活状況をヘルパーステーション・CM・通所介護と連絡を取り合い、服薬も徹底出来ている。

女性・・・要介護5

週1回、清拭施行。訪問入浴2日1回、関節拘縮ありリハビリを週1回で座位保持訓練をしている。

発作性頻拍にてカテーテルアブレーション後、状態は安定している。

女性・・・要介護1

心不全、1人暮らしで週1回、リハビリ利用。11/21に、転倒し整形外科入院中。

女性・・・要介護1

入浴介助にて週1回、内服管理もしている。
認知症にて感情失禁・不穏行動があり、ショートステイを利用されている。

女性・・・要介護5

脳梗塞後遺症・摂食障害にて点滴をしていたが、訪問歯科のDr指導のもとリハ職.NSヘルパーと連携しヘルパーステーションで家族の不在時はペースト食の食事介助にて経口から食事がとれるようになりました週末はショートステイを利用。
意識レベルの低下・急変のリスクがありますが心肺蘇生は望んでいなく、ショート利用時は看取りの承諾書をもらっている。

9月から11月大分医大より6名研修医の地域実習があり認知症や高齢者の一人暮らしの方が定期巡回訪問介護看護にて地域で生活出来ていることに関心を持たれている。

【あずき訪問看護ステーション】

アセスメント・・・20名

連携型・・・8名

(アセスメント)

20名。

(連携型)

女性・・・89才、要介護2（左陳旧性脳梗塞・左右視覚障害）

週1回、状態観察と服薬管理の為、訪問を行っている。

夜間の幻視症状があり、不安を訴える事があるが、不安が増強する事はなかった。

内服薬の飲み忘れや重複などはないが、市販薬を自己判断で服用する事がある。

自分の欲しい薬がないと、不安が強くなる傾向にある為、引き続き、内服管理と精神面のフォローを行っていく。

女性・・・68才、要介護1（うつ病）

週2回、内服管理と入浴見守りを行っている。

内服薬は1週間分ずつセットし、ヘルパーさんが1日分ずつ渡してくれる事で、飲み忘れや、飲み間違いはなく服薬出来ている。

入浴の動作は一人で行う事が出来るが、精神疾患や眩暈がある為、一人での入浴に不安があり見守りを行っている。

転倒はないが、眩暈によりフラツがあり、内出血や擦過傷が見られる事がある。

又、時折イラつきが見られる為、今後も、身体面、精神面の観察を行っていく。

女性・・・88才、要介護2（高血圧症、慢性心不全、慢性腎機能障害、脂質異常症、慢性胃炎、認知症、両肩、変形性膝関節症）

入浴介助の為、週1回訪問を行っている。

訪問開始当初の4月は、入浴の拒否があり、清拭やドライシャンプー、足浴等で対応していたが、5月下旬からほぼ毎回入浴が行える様になっている。

下肢の筋力低下が目立つ様になり、浴槽内から立ち上がる際、時間が掛かり、フラツキなどが見られている。

又、食事摂取量も少なく、貧血もある為、転倒のリスクが高い状態となっている。

女性・・・89才、要介護1（認知症、多発性脳梗塞、閉塞性動脈硬化症、心房細動）

8月6日より、週1回、状態観察と服薬管理の為、訪問を行っている。

内服薬は1週間分ずつセットし、ヘルパーさんが1日分ずつ渡してくれる事で、飲み忘れや、飲み間違いはなく服用する事が出来ている。

服薬を拒否する事はないが、薬がなくなっても、受診を先延ばしにする事が、多々見られている。

タクシーを利用しているが、特定の運転手を利用している為、その人が休みの時は、受診を延期する事がある。

薬がなくなる前から、早めに声掛けを行い、カレンダー等に、薬が切れる日を書く事で、今の所、薬が切れる事なく服用出来ている。

時折、歩行時のフラツキが見られ、立ち上がりにかかる事がある為、転倒のリスクがある。

女性・・・87才、要介護2（認知症）

7月から入院をしていたが、9月に退院となった為、訪問が再開となっている。内服管理と、入浴介助の為、週2回訪問を行っている。

入院前は、ほぼ自宅で過ごし、入浴も介助が必要であったが、今回、退院後より、一人で、買い物の為、外出する事が増えている。

入浴も、ほぼ見守り程度で行えている。

内服薬も、専用のケースにセットし、ヘルパーさんが手渡しをする様にしていたが、退院後より、本人さんが自分でケースからとり、服用している。

今の所、飲み忘れや、飲み間違いがない為、そのまま様子を見ている。

男性・・・63才、要介護1（多発性脳梗塞、2型糖尿病、狭心症、高血圧症、脂質代謝異常）

9月より、内服薬管理、状態観察の為、週2回訪問を行っている。

脳梗塞や認知症の影響から、インシュリン注射や服薬が確実に行えず、食事も不規則な状態であった。

内服薬は、1週間分ずつケースにセットをし、ヘルパーさんが手渡しをしてくれている。

インシュリンも、毎回準備と声かけを行っている。

本人が拒否をする事があり、月に2~3回、服薬やインシュリン注射が出来ない事があるが、Drより、ベストではなく、ベターで良いと言われている為、現状で様子を見ている。血糖値は落ち着いている。

男性・・・92才、要介護3（糖尿病、高血圧症、陳旧性脳梗塞）

9月末までは、インシュリン注射の為、毎日訪問を行っていた。

認知症の進行により、日常生活に援助が必要となり、血糖値も落ち着いている為、Drに相談行った。

10月よりインシュリンがoffとなり、内服薬のみとなった為、週1回の、定期巡回に変更となった。

血糖測定のみ継続して行っているが、高血糖になる事はなく落ち着いている。むせ込みや、息切れが多く見られている為、今後も状態に注意していく。

又、フラツキが多い為、転倒にも注意が必要である。

男性・・・93才、要介護5（アルツハイマー型認知症）

11月より、状態観察、内服薬管理の為、週1回訪問を行っている。
バイタルサインの測定や、状態観察などは、特に拒否は見られないが、その他の事については、拒否をしている状況である。
今の所、大きな変化はないが、臥床したまま、水分摂取などを行い、むせ込みが多い為、誤嚥に注意が必要である。
座位姿勢を続けると、下肢の循環障害が目立つ為、適宜、ベッド臥床し様子を見ている。
体動が少ない為、褥瘡のリスクも高い為、注意し観察していきたい。

女性・・・90才、要介護3の方は、10月初旬より入院をしている為、一時中止中。

【ふくろう訪問看護ステーション】

アセスメント・・・8名

連携型・・・4名

(アセスメント)

現在、8名の方が利用をされている。

何か変更点があれば都度ご連絡を差し上げるようにしている。

1名ショートステイの頻回利用中、在宅時には痰の貯留が多く、窒息や誤嚥性肺炎のリスクが高い事から必要に応じて連携型への移行も検討していただければと思っている。
ヘルパーが訪問している時間に併せてアセスメントを行うようにしており、情報をしっかり頂けているので助かっている。

(連携型)

2名は褥瘡にて特別指示書の交付を受け、毎日医療保険での訪問を提供している状況にある。

医師の指示に応じて介入を検討していく。

自己導尿実施中の利用者に関しては、月1~2回程度、挫創などで緊急訪問が必要となっている。

事故による脳出血利用者。リハ訪問を週1回、看護師を適時訪問している利用者について、身体機能も安定しており、屋外歩行も積極的に出来ている。

外傷性脳出血の遅発リスクもあるため、状態変化に注意してかわりを継続していく。

【かわしま訪問看護ステーション】

アセスメント・・・2名

連携型・・・7名

(アセスメント)

女性・・・86歳、要介護2（脊椎骨粗鬆症・メニエール病）

便秘傾向。1週間程出ていないと本人からの話から、不確実。

また、夜間頻尿もあることから、主治医へ相談するよう伝えている。

体調は概ね安定して過ごせているようです。

女性・・・88歳、要介護2（心疾患、ペースメーカーあり・アルツハイマー型認知症）

食事摂取量が低下しているため、エンシュアリキットを処方されているが、本人は理解が出来ていないような印象あり。

訪問時に適宜、声掛けが必要。

看護師の訪問時に体重測定を行い、経過をみていきたい。

女性・・・72歳、要介護5（腰椎圧迫骨折・認知症）

介入当初に比べ、表情もよくなっている。

11/13、顔面蒼白、嘔吐等の症状があり、中津脳神経外科病院へ緊急され入院。

症状改善のため、16日退院される。

現在、甲状腺腫脹疑いを指摘され野口病院へ紹介状をもらっているが、受診はできていない。

症状観察をしていく必要あり。

女性・・・83歳、要介護2（腰椎圧迫骨折）

体調は安定しており、腰痛の訴え無し。

入浴がなかなかできていない様子。デイサービスの利用も進めているが本人の強い拒否がある。時間をかけ納得してもらう必要がある。

女性・・・85歳、要介護2（骨粗鬆症、アルツハイマー型認知症）

体調は安定し過ごされている。内服も忘れずに出来ている様子。

9月より左膝関節の腫脹を確認。湿布で対応している。

今後も、経過確認を行っていく。

女性・・・79歳、要介護2（高血圧・高脂血症・脳出血後遺症による片麻痺）

体調は安定して過ごされている。

本人より、内服は忘れずにできていると返答はあるが、確認をしていく必要がある。

訪問時、血圧高値の時もあり、経過をみるため、継続した連携が必要。

女性・・・86歳、要介護1（現病歴：口腔がん術後・アルツハイマー型認知症）

今月より、アセスメント開始。

体調は安定し過ごせているが、内服薬の飲み忘れや重複して内服してしまうこともある。

今後も連携しながら、状態を確認していく。

（連携型）

女性・・・96歳、要介護3（心不全・胆管炎後）

胆管炎にて入退院を繰り返すことが多くある。

根本的な治療が難しいため、今後も腹痛や発熱を繰り返す可能性が高いと考えられる。

日々の状態を確認していく必要あり。

デイサービス増回のため、12月より定期巡回アセスメントで訪問予定。

女性・・・86歳、要介護4（脊椎多発性圧迫骨折・両下腿循環不全）

皮膚トラブルを繰り返している。状態に合わせて処置を行っている。

腰痛の訴えがあり、11/6、MRI 施行しているが、異常無し。

11/23、夜間にベッドから転落しているところを宿直員によって発見されている。翌（24日）、頭部CTの予定。

状態に合わせて確認を行っている。

【いずみの園訪問看護】

アセスメント・・・5名

連携型・・・6名

（アセスメント）

男性・・・2人暮らしで利用。週1回、妻に連携で訪問を行っている。

訪問時に夫の状態も観察し、水分補給の声掛けを行っている。

特にトラブルはなく生活できているが通所サービス日以外は妻と会話はなく

刺激が少ない状況である。

女性・・・義息子と二人暮らし。

日常生活動作は困難ではないが常に見守りを必要とする。

11月の定期訪問で(11/2)前日、下痢にて病院受診している。

期限切れのジュースを飲用したとの事である。家族、本人に説明はしたが息子さんはなかなか聞き入れないとのことで好きにしているとのことである。

ご本人は認知がひどくあまり理解できていない。

今後も観察していく必要はあり。

(連携型)

男性・・・認知症の進行もあり、服薬管理が困難。妻の面倒も見ている。

内服管理、服薬確認を看護師、ヘルパーで行っている。

男性・・・定期的なヘルパー訪問で、食事支援、内服確認を行っている。

現在、ヘルパーの協力で服薬は確実に出来ている。

認知症が進行しているため在宅生活が厳しい状況にあり娘夫婦宅(大分市内)の近隣の老人ホームに入所予定(12/2)のため終了。

女性・・・両下肢、冷感、浮腫が持続している。

歩行は、歩行器を使用しているが下肢の重みも加わり転倒のリスクが高い。

女性・・・日内変動が激しく、日常生活動作にやや困難をきたしている。

頻回の転倒を繰り返すため、看護師の訪問を週1回から4回に変更し食後にベッドへ移動介助している。認知症の進行がみられる。

女性・・・パーキンソン病(79歳)

8月27日より開始。

幻聴・幻覚・錯覚などの症状がみられ精神面も不安定である。

理学療法士のリハビリを受けながら歩行訓練を行っている。

女性・・・アルツハイマー型認知症・糖尿病(78歳)

9月28日、退院後より医療にて訪問開始。また訪問診療も始まる。

開口状態が悪く、飲食が困難であった為、同日より点滴が開始となり徐々にではあるが、嚥下も出来るようになる。

医療による訪問・点滴終了後より、訪問回数を週1回にし、状態観察、排便コントロールを行い様子観察中。

現在ではエンシュアゼリーを4缶程度摂取している。

今後も状態変化などに対し各チーム、主治医と連携を図りながら早めの対応を行っていく。

現在、特にトラブルなくご利用様は在宅生活を送っている。

しかし、感染症（新型コロナ・インフルエンザ）の流行時期であるため手洗い、マスクの着用は必須であり、職員は媒介者とならないように細心の注意が必要である。

4. 自己評価・外部評価について

パワーポイント等でお示ししておりましたが、昨年度、自己評価コメントについて、今年度の外部評価を行うにあたり、不明点は問い合わせ下さい。

2021年2月10日迄に同封した封筒に入れ郵送して下さい。

尚、データにして賜る事も出来ます。

お手数をお掛け致しますが宜しくお願い致します。

理事長 (総合施設長)	事務局			施設長	部長 (次長)	課長	主任	担当
	事務局長	総務部長	総務課長					
総合施設長 21.5.20 富永		総務部長 21.5.19 堂本	総務課長 21.5.19 永保		部長 (次長) 21.5.19 伊藤	課長 21.5.18 本	主任 21.5.18 永	担当 21.5.18 和

会議録

ISC-5.5-01-05

部署名	訪問介護課		
名称	2020年度 第2回 介護・医療連携推進会議		
開催日	2020年11月25日		
時間	16:30 ~ 17:30		
会場	いずみの園会議室	記録者	和間 亜紀
出席者	介護・医療連携推進会議委員、事務局		

議事内容

2020年度 第2回 介護・医療連携推進会議

新型コロナウイルス感染予防のため、資料等を配布して実施

<意見・感想>

○世間は相変わらずコロナ一色ですが、様々な疾患を持つ高齢者、またADLにおいてもひとつひとつの介護、支援が必要な方の実態を改めて目にし、支える側の重要性を再認識するとともに日々、細かな支援を行って頂いているスタッフの皆様に感謝申し上げます。

○新型コロナウイルスの影響で大きく医療・介護業界も変わりつつあります。保険薬局でも患者さんの受診控えにより、処方箋枚数が激減し、経営にも影響が及ぼされています。従来のようなスタイルではこの状況下では通用しないと切に感じています。

介護においても利用者からの新型コロナウイルス感染に対して不安の声が上がっていると聞きます。特に、いずみの園さんがサービスを提供している方はご高齢で、何らかの持病を持った方が多いので新型コロナウイルス感染すると重症化するリスクが高くなります。かといって、ご高齢の方の場合は介護の介入がなくなると、ケアができなくなり認知症も進行していきます。いまさらながらですが、利用者さんに訪問介護員の皆さんがウイルスを持ち込むことのないように、さらにいっそうの感染予防対策を行って頂ければと思います。

また、勉強会、研修会、連絡会議は密になるので、昨年、保険薬局で十分にできませんでした。今回の自己評価でも随所に書かれていました。新型コロナウイルスがいつ落ち着くかわからないので、ZOOM等のコミュニケーション手段を用いる必要があります。

このような状況下ですので、より一層、多職種の連携を強めていければと切に思います。

○コロナウイルスの拡大の中で介護、また認知症等の訪問介護を行うヘルパーの方々に仕事とはいえ頭が下がる思いです。家族や地域を見て廻る民生委員として感謝している次第です。身体やコロナウイルス等に気をつけて訪問介護を行ってください。

○今年度は、コロナウイルス感染症の影響でなかなか顔を合わせたの会議が難しい状況でしたが、訪問等の影響は少なかったのではないかと思います。今後このような状況がいつまで続くかはわ

議 事 内 容

かりませんが環境を整えばリモート会議等も検討してよいのかもしれませんが。

初めてのことでご迷惑をおかけしたかと思いますが、色々ご配慮いただきありがとうございます。今後ともよろしくお願ひします。

○コロナウイルス流行に伴い、サービス提供が難しい部分もあったと思います。今後ますます定期巡回型訪問介護の需要は高まる事が推測されます。引き続き、支援チームの一員としてかかわっていきたいと思います。

症例報告についての書式で、この内容を記載が必要という項目があれば教えていただきたいです。今後ともよろしくお願ひいたします。

○介護・医療連携推進会議が今年度、新型コロナウイルス感染流行により書面での開催だったのでリアルな報告が聞かれず残念でした。そのため、外部評価の記入が難しいと感じました。コロナ禍における訪問、支援はとても大変だと思いますが、是非このような中でも縮小することなく事業に邁進していただけたらと願ひします。

○各事業所がそれぞれ役割を果たし、コロナ禍の中で大変な事もあると思いますがこの連携の中で報連相が継続できればありがたい事です。

以上

2020年度第2回会議開催報告書

事業所	名称	いずみの園コールセンター24時間サービス 介護・医療連携推進会議			担当者	和間 亜紀	
	開催地	いずみの園会議室					
開催状況	日時	2020年11月25日(水) 16:30 ~ 17:30					
	区分	氏名	出欠	分野	区分	氏名	役職
	委員	浦岡 由布子	(出)欠	利用者家族代表	事務局	伊藤 保幸	在宅サービス事業部部長
		富岡 猛	(出)欠	地域住民代表		橋本 由美	訪問介護課課長
		中山 美知代	(出)欠	地域の医療機関代表		和間 亜紀	訪問介護課主任
		松本 康弘	(出)欠	知見を有する者		山田 和恵	訪問介護課主任
		江口 智佳子	(出)欠	地域包括支援センター		豊田 篤志	訪問介護課面接相談員
		山野 英子	(出)欠	連携訪問看護ステーション			
		今永 亜希子	(出)欠	連携訪問看護ステーション			
		吉村 優一	(出)欠	連携訪問看護ステーション			
		太田 由美	(出)欠	連携訪問看護ステーション			
峰岸 眞美		(出)欠	連携訪問看護ステーション				
	出欠						
開催概要							
1. 活動状況報告		別紙のとおり					
2. 会議録		別紙のとおり					
3. 委員の要望・助言・評価				4. 左記に対する事業所の対応、考え方			
コロナ禍において、リモート会議を行うことも必要ではないか。				多職種の方々と意見交換する場を設けるため現在、リモート会議を行う事も検討中。			
5. その他 新型コロナウイルス感染予防対策のため、会議は資料等を配布。意見・感想を紙面にて回答していただいた。							